

# しづく

人口のうごき(5月1日現在)

・世帯数 2,218世帯(+31)

・人 □ 7,256人(+32)

(男) 3,602人(+30)

(女) 3,654人(+2)

( )内は前月比

編集発行/標津町民生部町民生活課広報住民係/標津町字標津3-5 ☎2-2131 印刷/標津印刷株式会社



## ▲元気に旅立ち

サケの稚魚放流が5月11日午前10時半から北海道さけ・ますふ化場伊茶仁事業場でサケ稚魚放流式が行われました。

放流式は標津町さけ・ます保護協力会(会長小野標津町長)が実施したもので、関係者約30人が出席しサケ稚魚の安全と4年後の里帰りを祈って、伊茶仁川に放流しました。

今年標津町内の各河川には、シロサケ稚魚1億匹、カラフトマス1千万匹が放流されています。

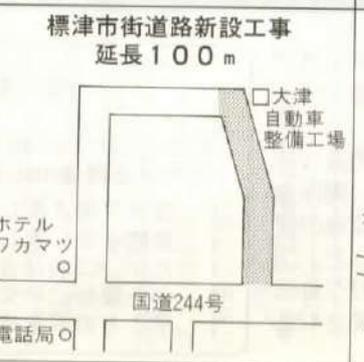
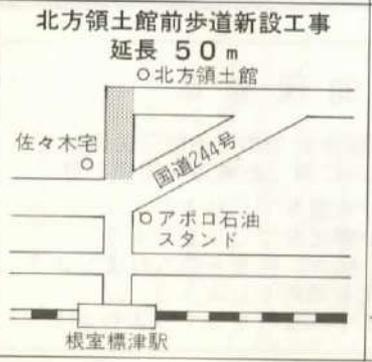
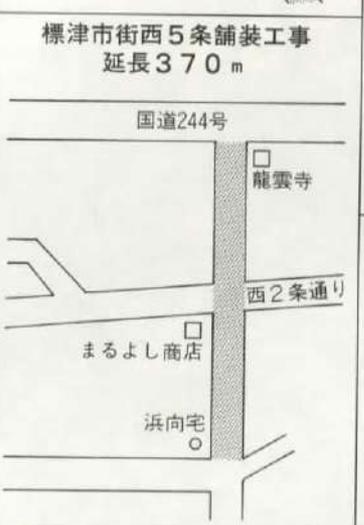
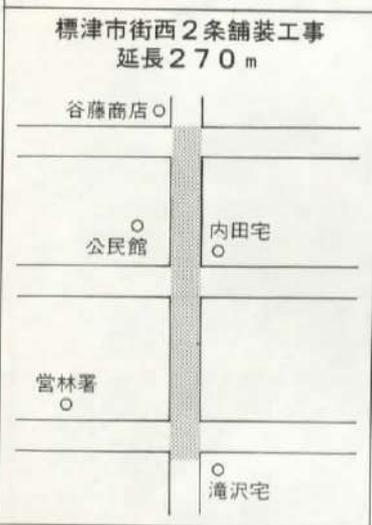
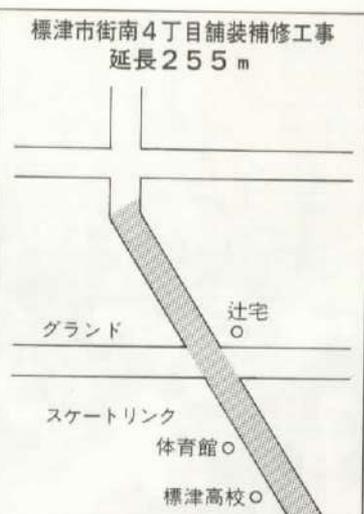
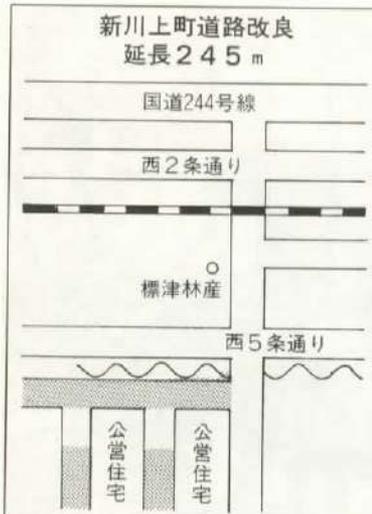
## 標津町民憲章

わたくしたちは朝夕国後島をのぞみ悠久の流れをたたえる標津川の恵みに育つた標津の町民です。

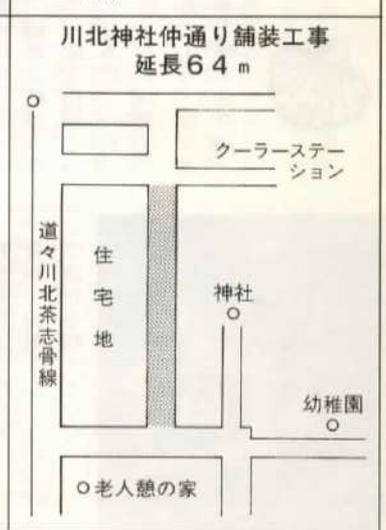
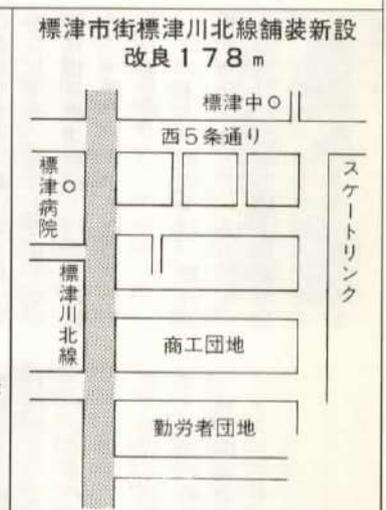
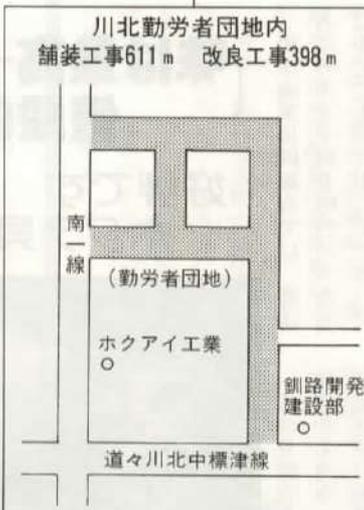
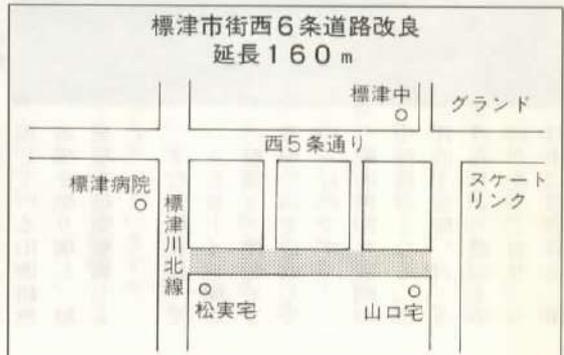
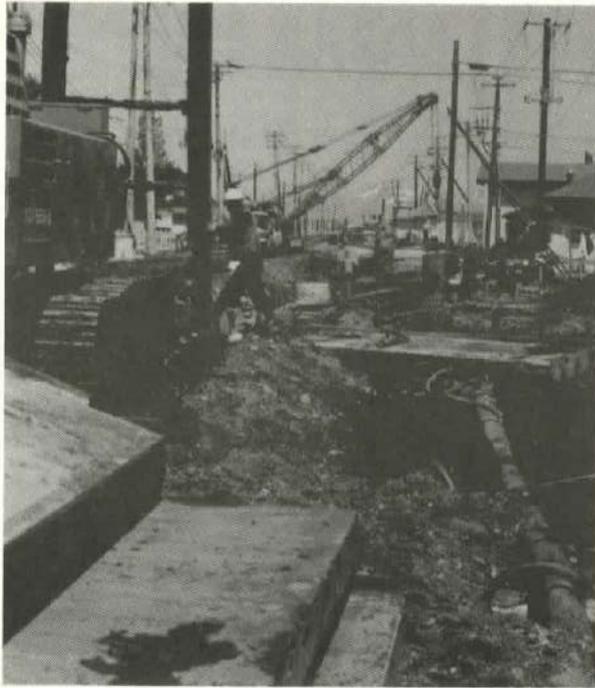
- 1. 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう
- 1. 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう
- 1. たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう
- 1. 心を豊かにし文化を高めましょう
- 1. 子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう

# 町道改良 (新設・補修)工事決る。

町では住みよい町づくりの基  
本となる道路、上水道、下水道  
の整備を年次計画ですすめてい  
ますが、今年度も昨年に引き続  
き、道路整備をすすめます。ま  
た、標津市街地区では、これら  
道路整備工事に合わせて、下水  
施設の敷設工事も行います。  
ことしの主な道路整備場所は  
十九カ所(町道関係分)で、工  
事内容は標津川北線を除き、い  
ずれも既設道路の改良と舗装新  
設、補修工事となっております。  
また、今月号でお知らせした以  
外にも、道路改良、舗装工事な  
どの計画がありますが、これら  
は国の補助金などが決まり次第  
工事を実施します。  
さらに町道の小破補修につい  
ては、道路工事とは別に町が計  
画的に補修を実施していくこと  
になっています。



# ことしの 舗装



**工事中ご迷惑をおかけしますがよろしく!**

この町道改良、舗装工事のため、工事にかかる町道では、片側通行または全面通行止めなどの交通規制が行われます。工事中は大変迷惑をおかけしますが、工事の早期完成のためにも、ご

協力をお願いします。

また、行事中は歩行者のために安全通路を確保しますが、工事箇所を通行の際は、足元に十分注意をお願いします。更に、付近にお住いの方には、騒音、振動などご迷惑をおかけしますが、工事の早期完成のためにも、重ねてご協力をお願いします。これら町道工事についてのお問い合わせは、標津町建設部建設

課 ☎ 二二二二二二内線二二七  
までお願いします。

工事中ご迷惑をおかけしますがよろしく!!



# ことし、駐車場・小公園整備

## 観光の拠点——標津駅前開発

標津町では国鉄根室標津駅前、標津漁業協同組合事務所跡地に計画をすすめている。標津駅前再開発計画の中で、今年度駐車場と公衆トイレ周辺の小公園整備がすすめられます。

この駅前再開発計画は、国鉄根室標津駅前という地の利を生かして、通過観光客の足を止め

整備すすむ駅前広場・建設中は商工会館



り整備するため、現在リサイクルセンターとして使用している旧漁組市場を取り壊し、駐車場を拡張整備します。また、現在建っている公衆トイレ周辺の整備と、休憩できる小公園を造成していく計画です。

駅前再開発計画の中核施設となる。標津商工会館は、五月八日から建設工事にかかっており、八月末には鉄骨造二階

建延二百八十九平方メートルの建物が完成の予定です。一方駅前開発のメインとなる、標津町観光センター(仮称)は、来年度商工会館隣りに建設の計画で

**味は最高 値段は最低**  
好評です  
ホタテ貝即売会



す。この観光センターの中に、標津町の特産品販売店を設け、通年特産品を取り扱う計画で町内外への販売拡張に大きな役割をはたします。

標津漁業協同組合では、標津名産のホタテ貝を町内の人たちに少しでも安くおいしく食べてもらおうと、五月十日正午から国鉄根室標津駅前と川北公民館の二カ所で、ホタテ即売会を実施しました。

このホタテ即売会は、標津漁協が毎年実施しているもので、キロ当り二百五十円と特別価格で一世帯四キロまで購入できるとあって町内の人には毎回大変好評です。



## 町章の寄贈受ける 加藤芳男さん

贈り主は北見市

北海道内の自治体などに手書きの町章を贈り届けている北見市の加藤芳男さん(六十六歳)が、五月十九日に役場を訪れ町章を寄贈しました。

贈られた町章は縦二十五センチ横三十五センチで、青地に白く描かれたものです。町章は額縁に入れられ町長・議長にそれぞれ手渡され「末永く活用させていただきます」と感謝していただきました。

加藤さんはこの日中標津町と別海町にも町章を寄贈し、すでに寄贈済の根室市と羅臼町を合せ根室管内全市町に贈りました。なお、加藤さんには標津町から感謝状を贈りました。



# 花木類に人気=みどりの即売会 植樹祭=苗木1,500本植樹

——標津町緑の月間——



今年から五月を「標津町緑の月間」として、みどりの町づくりに向けてさまざまな催しを実施しています。その一環として、さる五月十九日二十日の両日標津町中央公民館前広場で、みどりの即売会を開催しました。即売会の両日は、天候に恵まれ庭木の花木類を求めると、終日にぎわいをみせていました。会場では、花木類のほか、カラ松材を利用した建築資材の展示と相談コーナーが設けられ、住宅の改修や新築計画の人が相談に訪ずれていました。

また、マナ板、しいたけほだ木などが原価販売され好評をえていました。会場を訪ずれた人にはマツ類の苗木が無償でプレゼントされました。一方町民憩の森の造成に向けて、昭和五十六年から茶志骨町有林内に植樹をつづけている、標津町植樹祭は五月二十五日に関係者百六十人が参加して行なわれました。植樹祭では、町の木であるナナカマドをはじめアカエゾ松、イチイなどの苗木千五百本が一本一本ていねいに植樹されまし

た。また、この憩の森の一角には昨年からの植林造成をしている。でんでの森にも、電話局職員の手で植樹をしていました。憩の森を野鳥の森にと五十六年から植樹祭にあわせて、北標津グリーンクラブの手づくり巣箱を設置していますが、ことしも十五個の小鳥の巣箱を取り付け、この日の植樹祭を終えました。

## お貸しします 家庭菜園用地

町と中央公民館ではことしから、自給野菜を作って楽しみたいが土地がないという方に、「家庭菜園」用地を無料で貸付中です。

この「家庭菜園」の場所は、ト下山にある町清掃センターの隣りで、一区画八十平方メートル、三十区画を用意し、一家庭に一区画を利用してもらうものです。利用にあたっては、畑おこしから肥料の確保、手入れ收穫と、すべて利用する人の手作業で自給野菜作りを楽しんでも



らおうというものです。近年、市街地にあつては宅地化が進み、身近な空地を利用しでの「家庭菜園」を見かけることが少なくなりました。そこで中央公民館では、昨年標津桜木町北陸製網向いの土地を利用して「チャレンチャー農園」を実施し、大変好評でした。この農園はことしも続けられますが用地に限りがあるためより多くの人に楽しんでもらおうと、この菜園を計画したものです。家庭菜園には、まだ区画に空きがあるので家族ぐるみで楽しみたい方は、申し込んでくださいます。

## 街に笑顔 あいさつを

おはよう  
こんにちは  
ご苦労さま  
すみません

気軽に交すあいさつは人と人の潤滑油

～広げよう あいさつ運動～

# 町社会福祉協議会で 津標 二十四時間ソフトボール大会 ふれあい広場'84 津標を計画

今年、町社会福祉協議会では大きな行事を二つ計画しています。

一つは「二十四時間ソフトボール大会」で、昼夜二十四時間ソフトボールを行なって募金活動を行なうというものです。

これは、社会福祉事業を行なうにあたって必要な資金を、おもしろく楽しく集めようと計画されたもので、「二十四時間テレビ愛は地球を救う」の番組放送に合せて八月十九日(土)午後六時から翌日二十日(日)午後六時まで行なう計画です。

今このソフトボール大会は、山地区(川北・茶志骨・古多棟など)と海地区(津標・忠類・蕨別など)の二地区に分けてチームを編成し、対抗で行なう予定で、二チームは百人程度(小学校高学年から五十歳代まで)になる見込です。募金は、ソフトボール大会に

参加する人、応援する人から自由にしてもらう方法で、会場には特設の募金コーナーを設ける予定です。また、集まった募金のほとんどを「二十四時間テレビ愛は地球を救う」の募金事務局に送ることにしています。これは、この番組に合せてソフト

ボール大会を行なうことに加え、昭和五十四年には、この番組で集まった募金で津標町に入浴乾燥車が贈られたことから、少しでも募金に協力しようというものです。

実施場所、選手の選考方法などについては、現在実行委員会 で検討中です。また、もう一つの行事は「ふれあい広場'84津標」で、障害者との心のふれあいを高めようというものです。九月二十二日(土)二十三日(日)の二日間にわたって町営スケートリンク、中央公民館などを会場に行なわれる予定

です。これは、全道十四支庁各地で行なわれるもので、根室管内では津標町が担当となっているものです。内容は、障害者の絵や作品の展示、障害者用日常生活用具を展示する「障害者福祉展」、車椅子に乗っている人の介護のしかたを実際に車椅子に乗って体験するなどの「介護エチケット教室」、「ふれあい演芸発表会」などたくさん行事が計画されており、障害者と健常者がいっしょになって楽しめるものとなっています。

これについても、現在詳しい内容を実行委員会 で検討中です。町社会福祉協議会では、どちらの行事も内容が決定しだい、昨年の根室市でのふれあい広場

です。これは、全道十四支庁各地で行なわれるもので、根室管内では津標町が担当となっているものです。内容は、障害者の絵や作品の展示、障害者用日常生活用具を展示する「障害者福祉展」、車椅子に乗っている人の介護のしかたを実際に車椅子に乗って体験するなどの「介護エチケット教室」、「ふれあい演芸発表会」などたくさん行事が計画されており、障害者と健常者がいっしょになって楽しめるものとなっています。

これは、全道十四支庁各地で行なわれるもので、根室管内では津標町が担当となっているものです。内容は、障害者の絵や作品の展示、障害者用日常生活用具を展示する「障害者福祉展」、車椅子に乗っている人の介護のしかたを実際に車椅子に乗って体験するなどの「介護エチケット教室」、「ふれあい演芸発表会」などたくさん行事が計画されており、障害者と健常者がいっしょになって楽しめるものとなっています。



## 線路は私たちの生命線 みんなで乗って みんなで守ろう 津標線

いま、私たちの生命線ともいえる、国鉄津標線が廃止されようとしています。津標線は昭和12年10月30日の開通以来、地域の重要な足としていまも多くの人に利用されています。この大切な路線をみんなの力で守りましょう。

ポスターやチラシで町民のみなさんにお知らせする予定で、ぜひご参加、ご協力と呼びかけています。

## 胃腸病検診に 三百七十人が 受診

成人病予防対策の一環として町が実施している「胃腸病検診」が五月十五日から十八日までの四日間津標、川北、忠類、川北地区で実施しました。

この胃腸病検診は、三十五歳以上の人が対象となりますが、昭和五十八年二月一日から施行された「老人保健法」によって四十歳以上の人は、年一回この

種の健康診査を受けることになっています。ことしの受診者は、四日間で三百七十人が検診を受けました。検診結果は、六月中旬にそれぞれ受診者個人に通知されますが検診の結果精密検査を必要とする方は、必ず受けてくださいと町保健環境課で呼びかけています。また、仕事の都合などで、今回受診できなかった人を対象に十二月十一、十二日の二日間津標、川北地区で「第二次胃腸病検診」を実施することになっていますから、今回受診できなかった人は、この機会にぜひ検診を受けて早期発見、早期治療で健康な毎日をと今から呼びかけています。

# おめでとうです

## 栄町—今野崇志さん勲五等双光旭日章受章

今年春の叙勲で、今野崇志さん（栄町）が勲五等双光旭日章を受賞されました。

今野さんは、民生児童委員を四十三年間（内三十年間は代表である総務）、町選挙管理委員を二十五年間（内二十年間は委員長）や町社会福祉協議会長、行政相談員などたくさんのお仕事を

歴任され、地域の社会福祉に貢献されました。

伝達式は五月十六日午前十一時十五分から北海道東京事務所で行なわれ、所長より勲章を受け取りました。その後、厚生省で大臣の祝辞を受け皇居に向い拝謁を行いました。

伝達式に出席した今野さんは



「感激でいっぱいです。これも地域のみなさんのおかげです」と話していました。  
なお、標津町でも今野さんの受賞を祝い関係者による祝賀会が計画されています。

# 地名探究

No.8



## —忠類上を溯って(その1)—

### ●根山(とど山)

道々根山計根別線の起点。このあたりにトド松が密生していたのでこの名が生まれた。海岸よりにフチャシナイ（いつもトド松を刈る沢）という旧字名がある。道々根山計根別線は始め根山から南十線まで標津原野を横切って、明治三十八年に閉削され、甲基線とよばれた。開拓第一号の道路である。

### ●糸櫛別(いとくしべつ)

もと駅通所のあったところ。尻無川の上流で山が迫っている。原野の先の方にある川という意味のエトク・ウシ・ベツからこうよんだ。

### ●盗伐沢(とうばつざわ)

ずい分不名誉な地名だが現在使用している地図にもこう書かれている。どうしてこうよばれるようになったか分からない。古い地図にはクンベツと書かれている。クンベツは、ク（仕掛弓）のある川という意味である。

## 好成績です

### 第14回東北北海道少年剣道根釧地区大会

五月十三日（日）に釧路市厚生年金体育館で「第十四回東北北海道少年剣道根釧地区大会」が開催されました。

この大会には、釧根管内から八百名が参加したマンモス大会で、標津町からも六十名の少年少女剣士が参加し、いずれも好成績を納め、剣道が町技のわが町の実力を遺憾無く発揮してきただ大会でした。

大会の成績結果は次のとおりです。（標津町関係分のみ掲載）

#### 【男子】

- ▽小学生四年以下の部
  - 一位 藤本文彦くん(標津小)
  - 二位 土井英雄くん(標津小)
  - ▽小学生五、六年の部
    - 三位 吉田憲史くん(標津小)
- ▽小学生団体
  - 三位 標津剣道スポーツ少年

#### 【女子】

- ▽中学生団体
  - 二位 標津中学校
- ▽小学生の部
  - 三位 古瀬佳美さん(標津小)
- ▽中学生の部
  - 三位 島山冬美さん(川北中)
- ▽小学生団体
  - 一位 標津剣道スポーツ少年
- ▽中学生団体
  - 三位 標津剣道スポーツ少年
- ▽中学生団体
  - 一位 標津中学校

## 国鉄だより (No.21)

素敵な女とぼちの旅

# ナイスミティブス

6日間バス新登場

ゆったりリゴージャスにグリーン車で。

4日間	2人用 60,000円	3人用 90,000円
6日間	2人用 70,000円	3人用 105,000円

●お申込み、お問い合わせは ●

根室標津駅2-2023・川北駅5-2038へ

あしらせ

### 児童手当現況 届の提出を

を受けようとする人は、必ず現況届を提出してください。現況届を提出しませんでした、六月からの児童手当が受けられなくなります。

児童手当または児童手当の特例給付を受けている方は、現況届を六月三十日までに提出してください。

この現況届は、児童手当が受けられるかどうかを確認するための大切な手続です。これから引き続き児童手当や特例給付

現況届の提出先は、

- 官公庁や国鉄などの三公社にお勤めの方→勤務先に提出
  - 官公庁以外にお勤めまたは自営業などの方→町社会福祉係となっております。
- なお、手続の際には印鑑、年金手帳が必要です。

### 空き缶ゼロ クリーン標津町 美しい六月の標津を

さわやかな風、さらさらとしたみどり。わたしたちの足は自然の中へと導かれます。スポーツ、ハイキング、ドライブ。でも、どうしたことでしょう。駐車場や道路に投げ捨てられた空き缶、空きビンの数々。は

ずむ心をしゅんとさせてしまいます。こんな景色にさよならして、自然のままの姿を心ゆくまで楽しみたいものです。空き缶の投げ捨ては絶対にやめましょう。目についた空き缶は必ず拾いましょう。

持ってきた空き缶を持ち帰るのも、自然へのやさしい心づかいです。美しい標津町をみんなの力で守りましょう。

### ご存知ですか 人権擁護 委員制度

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。

この日を記念して六月一日を「人権擁護委員の日」、六月一日から六月三十日までを「人権

擁護委員制度普及月間」と定め一層の人権思想の啓発に努めることにしています。

わたしたちの町にも、法務大臣から委嘱された人権擁護委員がおります。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

▼標津町の人権擁護委員  
●芳賀昭夫 〇二一三三二九  
●宇標津一六番地

●矢吹弘照 〇五一一二〇五六  
●宇川北基線西二番地



### 会費納入に ご協力を

#### 標津町社会福祉協議会

標津町社会福祉協議会では町民のみなさんに会員になってもらい社会福祉事業の実施、協議会の運営を行なっています。今年度も次のとおり会費の納入をお願いすることになりました。例年どおり、納入袋を町内会を通じ配布しますのでご理解とご協力をお願いします。なお、昨年度みなさんから寄せられた会費がどのように使わ

### 今年も 不順な天候

今年の天気予報によりまずと農業にとっては、あまり良い年ではないようです。

それを裏付けするように、五月中旬まで低温が続き牧草の

### 電話局だより (No.34)

#### 便利な口座振替はいかがですか。

銀行・信用金庫・漁協・農協等のほか郵便局でも口座振替ができます。

●お申し込み・お問合せは  
根室標津電報電話局 2-2000番(無料)へどうぞ

伸びも悪く平年に比べて、約十日遅れているようです。

また、六月と七月も不順で雨が多い予報が出されています。

そのため町としても昨年の経験を生かして、過日各関係機関と第一回目の協議を致しました。

今後は天候の状況により適切な対応と情報の提供を行い被害を最少限にしたいと考えております。なお、これからの農作業について特に次の事を留意して下さい。

- 農作業には無理のない計画
- 機械による事故防止の万全

# 献血に

## ご協力を

まることになります。  
 献血は、満十六歳以上六十五歳未満の健康で体重四十五磅以上（女性は四十磅以上）の人なら誰でもできます。

私たちの命の源、血液。このなくてはならない血液は科学が進歩した現代でも人工的に作りだすことはできません。病気やケガの治療に使われる血液は献血によって集められています。

標津町でも、年五回釧路血液センターの移動採血車「ひまわり号」が訪れ、献血活動を行っています。標津町では毎回百二十人から百三十人ぐらいの人たちが献血に協力していますが一年間で約十二万ccの血液が集

また、献血後は血液の状態を毎回本人に通知してくれますので健康状態を知りたてもできます。みなさんもぜひ協力しましょう。

献血は、毎回チラシ、巡回車などでお知らせしていますが、今年十二月までの予定は次のとおりです。

- ひまわり号運行日
- ①六月二十七日
- ②七月三十一日
- ③九月五日
- ④十月三十一日

# 6月4～10日

## 「歯の衛生週間」

六月四日から十日までは「歯の衛生週間」です。今年には「正しい歯口清掃の徹底」を重点目標に、また「一生自分の歯で食べよう」を合い言葉に実施されます。次のことを十分理解し、普段から歯の予防を心がけましょう。

歯は、私たち人間の消化活動の第一歩として大変重要な働きをします。前歯は食べ物をかみ切るのに、奥歯はすりつぶすのに都合のよい形をしています。

しかし、むし歯だったり、ぬけたりすると十分その機能を果たすことができません。人間の平均寿命は八十歳近くになりましたが歯の寿命は六十年ぐらいです。



歯の病気は、いずれも歯垢と呼ばれる歯の表面に付着する不潔物が原因で起こります。歯の寿命をのばすには、この歯垢を取りのぞいていつも清潔にする

ことが一番です。毎日寝る前に歯をみがくことはもちろん、食事の後も歯みがきやうがいをして食べカスを取り除いておきましょう。

### 訂正してあげび 申上げます

五月号でお知らせした「愛の声かけ・ヤクルト宅配」の記事の中で、配布回数が「一日おき」となっていますが「週三回」の間違いでした。また、「六十歳以上でひとり暮らしのお年寄り」は「六十五歳以上でひとり暮らしのお年寄り」の間違いでした。訂正してお詫します。

## こんにちは 国民年金係です

年金相談—どうしても年金に加入しなければだめですか？

〔問〕

28歳の自営業ですが、かねがね年金はばばかしいと考えています。掛金をかけていってもいつ死ぬかわからないし、そうでもなくても、もらうお金はすずめの涙といて生活の支えにはならないような気がするからです。それでもやっぱり加入していなければならないものなのでしょうか。

〔答〕

国民年金は、被保険者個々の人が、自分で届出をし、保険料を納めるということになっています。ですから、中には、届出を忘れてしなかった人もいます。そういう人たちで、早くちゃんとしておけばよかったと、年をとってからあわてたり、悩んだりしている人は、意外に少なくないのです。

それは、社会のありようが大きく変わってきているからです。つまり、寿命が伸びて老後の生活が長くなるとか核家族化が進むといったようなことがあって、老後における一種の不安が小さくないためです。

また、年をとると、若いときのように働けません。それに、自然とからだの故障も多くなってきます。

それやこれやで、老後の生活をどう支えていくかということは、人それぞれの違いはあれ、みんな共通した問題です。こういうことに応えるのが「年金」です。

年金は、ここ数年どんどん改善されてきています。年金で十分に生活できるかという考え方からすれば、すずめの涙といえるかもしれません。しかし、老後の生活にとって重要な柱になってきていることはたしかなことです。

若い働き盛りのころは、だれしも老後の（不安という）ことまでは考えてみようとしません。

しかし、かならず老後はやってきます。年金をよく理解して、加入するようして下さい。

## 年金は老後のすえ!





〈成人病予防の法律〉

がん、脳卒中、心臓病などのいわゆる成人病による死亡者は年々増えており、これは、成人病以外の病気で亡くなった人や事故死者などを含む死亡者総数の、約六四％に当ります。

成人病は高齢者に多い病気で社会的にも家庭的にも重要な立場にある壮年期、つまり働き盛りのころからかかりやすくなるのが特徴です。

こうしたことから、壮年期からの健康づくり、成人病の予防とその早期発見・早期治療を図るために定められたのが「老人保健法」です。これはいわば、「成人病予防の法律」ともいえるもので、昨年二月一日からスタートしています。

## 病気の対策 治療よりも 予防が大切

〈健康診査で早期発見を〉  
成人病は、食事や運動など日常生活に気をつけ、定期的な健康診査を受けることによって予防することができます。しかし、ふだん自覚症状がないからと検診を受けないでいると、医師を訪ねたときにはもう手遅れということにもなりかねません。成人病の多くが、徐々

苦痛を与えるばかりでなく、家族にも経済的、心理的な負担を与えることにもなります。自分の健康には日ごろから絶えず注意し、定期的な健康診査を受けて早期発見に努めましょう。  
なお、老人保健法に基づく健康診査は次の表のように行われています。対象は、四十歳以上（子宮がんは三十歳以上）です。

に進行する性質をもっているためです。  
例えば胃がんの場合、進み具合で早期がんから進行がんまで五期に分けていますが、第一期に発見された人の「五年生存率」が約九五％であるのに対し、第五期では約三四％です。  
がんに限らず、病気が進行し

老人保健法に基づく健康診査の種類と項目

一般健康診査	一般診査	問診、理学的検査、血圧測定および検尿（蛋白、潜血、糖）
	精密診査	循環器検査（心電図、眼底、コレステロール） 貧血検査（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン）、肝機能検査（GOT、GPT）、および血糖
がん検診	胃がん検診	問診および胃部エックス線撮影
	子宮がん検診	問診、視診、細胞診および内診

### 「山の幸を味う」

#### 「乱獲はさげ マナーを守って」

桜と同様、今年には山菜のほうも例年より遅いようです。

今月は、山菜採りに出かける人も多いことでしょうか、山菜採りのマナーと標津町で採れる山菜について紹介したいと思います。

#### 〈山菜採りのマナー〉

●むやみに採ると絶滅する  
山菜は、大自然が私たちに与えてくれるものです。むやみに採ると絶滅してしまします。山菜を採る場合には、全部採らず小さいものは残すこと、や根に傷をつけないことなど資源の保存に努めましょう。

●禁止区域では採らない  
国立公園内や自然保護区域などでの山採の採取は禁止されています。山に入る場合にはあらかじめ確認しましょう。

また、個人の所有する土地に入る場合は必ず許可が必要です。絶対に守りましょう。

●ゴミは絶対に捨てない  
空かんやゴミを捨てることは山菜採りのマナーに反します。ゴミを捨てることは自然の破壊へとつながります。必ず持ち帰り習慣をつけましょう。

#### ●クマの出没にご注意

例年、春にはクマが山没しています。山菜を採りに行く場合は、山の奥まで行かないことや、鈴、ラジオなどを持つて熊に存在を知らせる工夫をしましょう。また、あらかじめ熊の出没状況を確認することも大切なことです。

以上のようなことを守り、楽しい山菜採りにしたいものです。

#### 〈標津町で採れる山菜〉

#### ●主なもの

- ①フキノトウ ②フキ
- ③ワラビ ④ウド ⑤ギョウジャニンニク（アイヌネギ）
- ⑥タラノキ（タランボ） ⑦ヨモギ

#### ●料理のコツ

アクを上手にぬくことがコツです。

# さわやか 西村 宗君



◀真剣にお話しを聞く子供たち

## みんなのコーナー

実践団体を訪ねて

### “親子読書会”を続ける サークル「ピノキオ」

—藤巻貞子代表に聞く—

テレビが普及し、自分で読んだり、人から話しを聞いて知識や教養を身につけることが少なくなった現代……そんな中で、子供たちといっしょになって絵本を通して読書の楽しみを広めようと活動を続けている「親子読書会ピノキオ」の藤巻貞子代表にお話しを聞きました。

### ●テレビの普及に よい本を読むこと を忘れてしまった

—この活動を始めたきっかけは何ですか。—

「五年ぐらい前に、公民館の呼びかけで親子読書会を始めたのがきっかけで、テレビばかり見ているより、親と子がいっしょになって本を読む事の大切さを知りました。それから親子で読書をしようという人たちが集まって親子読書会「ピノキオ」を結成しました。現在は親子合せて二十四名の会員がいます。」

### ●親子読書会や、 人形劇の上演を 行なっています

—主にどんな活動をしているん

ですか。—

「月一回、第二土曜日午後二時から中央公民館を会場に親子読書会を行なっています。毎回幼児から小学生向きものを三冊程子供たちに読んで聞かせてあげています。昨年ぐらいからこれに人形を加えて人形劇みたいなことも行なっていますが、今年五月に「人形劇をやりたい」というメンバーが入って、人形劇の上演も行なっています。五月十二日には、町内にチラシを配布して「どうぞのいす」を上演しました。子供たちはもちろん、私たち親のほうも楽しみながら活動しています。」

### ●移動読書会と青 空読書会を計画 しています

—これからどんな活動をする予定ですか。—

「夏に、昨年同様上古多様と忠類の二ヶ所で移動読書会をやりたいと思っています。ここでは、絵本を読んだり、人形劇を上演したりする予定ですが、詳しいことはまだ決まっていません。それからもう一つ、この春青年の方々が建てられた茶志骨の丸

◀人形劇「どうぞのいす」上演



太小屋を利用していただき、青空読書会を行なう予定です。みなさんもぜひ参加してください。」

### ●会員を 募集しています

—最後に一言どうぞ—

「親子そろって本を読むことはほんとうにすばらしいことだと思います。読書会にはどなたでも参加できますので、ぜひおいでください。それに、会員も募集中ですので入会を希望される方は、中央公民館(二丁二〇七四)音川まゆみまでご連絡ください。お待ちしております。」

お誕生おめでとう。

おなまえ	住所	保護者
佐藤 哲平	新川上町	正 雄
大野 邦彦	桜ヶ丘町	淑 博
椎久 瞳	伊 茶 仁	年 浩
吉畑多恵子	弥 栄 町	義 明
辻 麻衣子	共 栄 町	聡 之

おくやみ申し上げます。

おなまえ	住所	年 令
細畑 ハル	伊 茶 仁	82
西島羽八重子	緑 町	32
村山 チエ	伊 茶 仁	62

4月16日から5月15日までの届出分です。(敬称は略させていただきます)

川上町、鈴木輝英さんは、標津小学校備品購入費として十五万円を寄付しました。



寄付ありがとうございます  
NMS



▼緑町、西島羽公夫さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ  
▼標津、聖友標津から活動資金として社会福祉協議会へ

先日、朝起きるとすばらしい晴天だったので、ドライブに行こうと準備をしていると、九時頃急に霧が出てきて寒くなりました。せっかく準備したのと出かけたのですが、標津から少しはなれるとすっかり霧が消えました。寒いくらいわれたこの春、標津は特別かも……。

### 北海道持ち家 建設資金貸付

道では、住宅金融公庫の融資を利用して、なお、自己資金の調達が難しく、マイホームの取得に困っている方に対し、資金の一部を貸付いたします。

また、木材需要拡大のため、本年度から三年間に限り、貸付限度額の引き上げ及び償還期間の延長を行います。

◎貸付を受けられる方  
次のすべてに該当することが必要です。

(1)道内に自ら居住するための住宅を新築又は購入する方  
(2)住宅金融公庫の募集にかかる選定者で、昭和五十九年度に

住宅金融公庫個人住宅資金又は、災害復興住宅建設資金の最終資金の交付を受ける方。ただし、申込時に同資金にかかる金銭消費貸借契約を締結していない方

(3)申込人の前年の総収入が一千万円以下の方

(4)貸付金について、確実に償還できる見込みのある方

◎貸付の条件

(1)貸付金額 ①一戸につき一般住宅は百五十万円、高断熱住宅は二百三十万円、地下室付住宅は二百五十万円以内とし、十万円単位で貸付します。

②木造及び一部の簡易耐火構造の住宅については、①の額にそれぞれ百五十万円を上乗せした額。

(2)利率 年利六・五〇% (金融

情勢の変動により変更する場合があります。)

(3)償還期間 十五年以内(うち当初二年間は元金据置) (1)の②の割増を受けた方は二十年以内(当初二年間は元金据置)

(4)償還方法 元利均等毎月償還

(5)担保 金融機関が建物、土地等に抵当権を設定します。

◎申込受付

(1)受付期間 昭和六十年二月二十八日まで、申込み順に受け付け選定します。申込みが貸付予定金額に達したときは受付期間中であっても締切りします。

(2)申込先 住宅金融公庫取扱金融機関

◎この貸付にかかるご相談、お問い合わせは、各取扱金融機関で行ないます。

郵便局

第23回簡保年金作文コンクール作品募集のお知らせ

ただいま郵政省では、第23回簡易保険郵便年金作文コンクールの作品を募集中です。このコンクールは、次代を担う、小・中学生に対し簡易保険、郵便年金のもつ相互扶助の精神を普及させることを目的とし、あわせて学校教育にも役立てようとするものです。

応募方法等は次のとおりですので、沢山の応募をお待ちいたしております。

募集期間 / 5月1日から6月30日まで  
応募資格 / 小学校5・6年生及び中学生  
応募先 / お近くの郵便局まで  
賞 / 郵政大臣賞をはじめ沢山の賞が用意されています。

くわしくは、お近くの郵便局までお問い合わせください。

編集後記

やつと春らしい暖かい陽気になってきました。朝起きて、空が晴れているとほんとうに気持ちがいいものです。こんな日は、朝からどこへ行く、何をしようなどと次々と頭に浮かんできます。